



お客様の生涯利益を実現する
笑顔とありがとうを集めよう



新年号
お客様紹介 F様邸
2025年末特別安全研修会
キラリまちの人 萩野 美智子 様
好評!! 土地分譲中/Dタイム
だいかねイチ押し! /Information

2025年

年末安全研修会

12月1日(月)、恒例の年末特別安全研修会を『能登川コミュニティセンター』にて開催いたしました。研修内では、弊社が推進しております『活力朝礼』の映像をご覧いただきました。活力朝礼を通じて、事業所のコミュニケーション向上、労働災害リスクの周知、働きやすさの向上に引き続き努めてまいります。

また、記念講演として、『エースカゴ株式会社』代表取締役会長 中嶋様、社長 山中様より、『理念、ビジョンが事業に価値を生み、変化に対応できる強さを作る』すべては学びから始まる』と題し、ご講話を賜りました。中嶋様、山中様からは、『真心』を込めたサービス提供の重要性、そして単なるモノ運びではなく、家具の設置から電気工事までを行う「技術物流」に特化し、顧客満足度の向上を実現されている事例についてお話しいただきました。

貴重なご意見を賜り、弊社もこの学びを今後の事業活動に活かしてまいります所存です。



シンプル＆ナチュラルな大人がわいっお住まい

お客様紹介
F様邸



シンプルでナチュラルなテイストを基調に、毎日の暮らしが心地よくなる工夫を散りばめた、F様邸をご紹介します。

玄関を入ると、たっぷり収納できるシューズクロークと、使いやすいカウンターのシューズボックスがお出迎え。散らかりがちな玄関まわりもすっきり整います。

玄関ホールからは、右手に洗面・トイレ、左手にリビングダイニングへと続く回遊動線。リビングダイニングは東側に庭と吹き抜けを設け、住宅街にありながらも、明るく開放感に満ちた空間に仕上がりました。

キッチンからは庭や階段、そして小上がりの畳コーナーまで見渡すことができ、料理をしながらご家族の様子を見守れる安心の配置です。カップボードには明り取り窓を設け、その下には「タカラエマウォール」を採用。レンピを貼ったり、飾り棚やパーパーホルダーなどをマグネットで自由に配置でき、見せる収納が楽しめます。もちろん便利なパントリー付きです。

階段下の物入には、家の形をした垂れ壁をあらわに、可愛いアクセントに。

隣接する畳コーナーには大容量クローゼットを設け、洗濯物を畳んだり、赤ちゃんのお昼寝や着替えにも活躍する多目的空間となっています。

さらに、畳コーナーから洗濯脱衣室・浴室へつながり、脱衣室↓洗面↓玄関ホールへと回遊できる便利な家事動線を確保。毎日の暮らしを快適にサポートします。

家族の時間がもっとやさしく、もっと楽しくなるF様ご家族の暮らしに寄り添ううちに完成しました。



そんな萩野さんですが、幼い頃から歌うことや踊ることが大好きで、童謡のレコードをかけながら座敷机をピアノに見立てて弾き語る女の子でした。小学校に上がると直ぐにピアノ教室にも入り、音楽が何よりも楽しいと過しておられました。しかし萩野さんはある時を境に「歌うこと

は好きだけど嫌いになった」と言われます。苦しい思いの10年。ただ音楽が大好きな萩野さんはわだかまりを断ち切り、周りの反対を押し切って音楽科のある高校に進学されました。そこで長年コンプレックスを感じていた音楽を認められ、音楽大学を卒業後、高校教師の傍らオペラのソリストとして、関西二期会にも所属され各種演奏会で活躍される様になったのです。

しかし「音楽家より経営者の妻」として生きる選択肢を強いられます。経営者の妻となった5年後に、奇しくも義父からのプレゼントとなるブラームスホールの設立に携わられることとなりました。音楽と萩野さんの深い縁を感じられずにはいられませんね。

キラリ まちの人

萩野 美智子 さん



1987年自動車販売・整備会社の2階の100坪のスペースに誕生したブラームスホールは、小さいながらも地域に質の高い良い音楽に親しんで欲しいとの思いから、萩野さんのコネクションで一流演奏家を招へいする主催事業を中心に運営されました。しかし地域のクラシック音楽への興味は乏しく、集客運営は思いとはかけ離れた結果となっていました。そこで「地域に根差した、地域人材を活かした音楽活動」のコンセプトに立ち返り、県内での音楽振興のための企画事業に取組まれます。『萩野美智子』歌の贈り物シリーズ』を各地で公演され、プレイングマ



そんな萩野さんですが、幼い頃から歌うことや踊ることが大好きで、童謡のレコードをかけながら座敷机をピアノに見立てて弾き語る女の子でした。小学校に上がると直ぐにピアノ教室にも入り、音楽が何よりも楽しいと過しておられました。しかし萩野さんはある時を境に「歌うこと

は好きだけど嫌いになった」と言われます。苦しい思いの10年。ただ音楽が大好きな萩野さんはわだかまりを断ち切り、周りの反対を押し切って音楽科のある高校に進学されました。そこで長年コンプレックスを感じていた音楽を認められ、音楽大学を卒業後、高校教師の傍らオペラのソリストとして、関西二期会にも所属され各種演奏会で活躍される様になったのです。

ネーチャーとして大車輪の活躍は言うまでもありません。各市町自治体や平和堂財団の事業を次々と手がけ、ミッシンとして目指した『音楽があふれるまちづくり』の現に邁進されました。



そんな萩野さんですが、幼い頃から歌うことや踊ることが大好きで、童謡のレコードをかけながら座敷机をピアノに見立てて弾き語る女の子でした。小学校に上がると直ぐにピアノ教室にも入り、音楽が何よりも楽しいと過しておられました。しかし萩野さんはある時を境に「歌うこと

そんな萩野さんですが、幼い頃から歌うことや踊ることが大好きで、童謡のレコードをかけながら座敷机をピアノに見立てて弾き語る女の子でした。小学校に上がると直ぐにピアノ教室にも入り、音楽が何よりも楽しいと過しておられました。しかし萩野さんはある時を境に「歌うこと



そんな萩野さんですが、幼い頃から歌うことや踊ることが大好きで、童謡のレコードをかけながら座敷机をピアノに見立てて弾き語る女の子でした。小学校に上がると直ぐにピアノ教室にも入り、音楽が何よりも楽しいと過しておられました。しかし萩野さんはある時を境に「歌うこと

利便性抜群! 人気エリア 好評!! 土地分譲中

ウエルカム佐野 建築条件付き

号地	面積	販売価格
5号地	172.53㎡ (52.19坪)	1,242万円
6号地	172.01㎡ (52.03坪)	1,238万円

【周辺施設】
能登川南小学校・・・徒歩15分(約1,190m)
能登川中学校・・・徒歩22分(約1,720m)
能登川あおぞら幼稚園・・・徒歩5分(約330m)
フレンドマート スマート・・・徒歩7分(約510m)
ウェルシア・・・徒歩8分(約600m)
フレンドマート・・・徒歩19分(約1,490m)
能登川郵便局・・・徒歩12分(約890m)
滋賀銀行能登川支店・・・徒歩11分(約860m)

大津市中庄1丁目 建築条件付き

号地	面積	販売価格
1号地	79.17㎡ (23.95坪)	1,904万円
2号地	79.22㎡ (23.96坪)	1,869万円
3号地	79.23㎡ (23.97坪)	1,869万円

【周辺施設】
京阪石山坂本中ノ駅・・・徒歩1分(約46m)
スーパーフレコZEEZEE・・・徒歩7分(約550m)
フレンドマート 膳所店・・・徒歩10分(約800m)
大津市立膳所小学校・・・徒歩5分(約400m)
大津市立栗津中学校・・・徒歩14分(約1100m)
大津中庄郵便局・・・徒歩7分(約500m)

佐生町登り道

面積	販売価格
140.63㎡ (42.54坪)	500万円

大兼工務店 Mystar
〒521-1222 滋賀県東近江市佐野町 747-3 2 階 ☎0120-15-4939

だいかねの家HP Instagram

LINE 公式アカウント

友達募集中

株式会社大兼工務店 いちご倶楽部

Instagram フォローする お願いします。❤️

YouTube チャンネル登録 お願いします。❤️

だいかねの家_大兼工務店

ありがとうマンが贈る ～心に残るありがとう～話 第208章 タイム

先日、弊社が建設工事に携わらせていただいたドラッグストアへ買い物に行きました。セルフレジで対応していたところ、隣で小銭が床に落ちる音が聞こえました。小銭が私のところに転がってきたので、拾い落された方にお渡ししました。「ありがとうございます」とお言葉をもらいました。そんな時、ふと思い出した同じ出来事のエピソードがありました。深く、本質を観てください。皆さんにシェアさせていただきます。では、始まり、始まり・・・。

「飴玉ひとつで教わった」
少し前、近所のスーパーに行ったときのことです。最近のスーパーって、レジは店員さんが通して、お金を払うところだけセルフになっているところが多いです。その方式の機械が、うちの田舎のスーパーにも導入されたばかりでした。その日もいつものように買い物をして、セルフの精算機でお金を払っていました。すると、隣の機械から小銭が床に落ちる音がしました。何気なくそちらを見ると、そこには足と手に障がいのある様子の方を立てていました。手足がうまく動かない病気の人が、指先が震えていて、小銭を入れるたびに何度も取り落としてしまっています。見ていてだけで、とても大変そうでした。「手伝った方がいいかな」「そう思った瞬間、なぜか身体が固まってしまいました。もし、いきなり声をかけて怒鳴られたらどうしよう。余計なお世話だと言われたらどうしよう。そんなことばかり頭に浮かんで、結局、何もできないうまま、ぼんやりと突っ立っていました。するとその人が、ふと顔を上げて、こちらを見ました。そして、小さな声で、こう言ったのです。「ごめんねえ...」一瞬、何を謝られたのか分かりませんでした。すぐに、はっとしました。邪魔をしているのは自分でも、その場を困らせているのは自分でもなく、ただうまく動かない手で一生懸命お金を入れようとしているだけなのに。俺は勝手に「怖いかもしれない」と決めつけて、何

もしもしていなかったのに。ヤンキーみたいな格好をした俺に対して、先に謝ったのはその人の方でした。そう思ったら、自分が情けなくて、胸の奥がぎゅつと苦しくなりました。「俺、最低だな...」心の中でそうつぶやきながら、ようやく身体が動きました。慌てて床に落ちた小銭を拾い、ひとつひとつ、その人の手の届くところまで差し出しました。「大丈夫ですか。入れるの、手伝いますね」震える手で受け取ったその人は、ほっとしたように微笑みました。「ありがとうございます...本当に、助かったよ」そう言って、その人は震える指先でポケットを探り、小さな飴玉をひとつ取り出しました。「これ、よかったらもらってください。」差し出された飴玉は、スーパーでよく売っている、ごく普通の包みでした。でも、その人の手と声は、小さく震えながらも、まさぐな感謝の気持ちでいっぱいでした。「ありがとうございます」そう言って受け取った飴玉が、妙に重く感じられました。たった数十円の小銭を拾っただけなのに。本当はもっと早く、もっと自然に手を差し伸べるべきだったのに。それでもその人は、最後まで「ごめんね」「ありがとう」と繰り返してくれました。スーパーを出てからも、手の中の飴玉を何度も見つめました。包み紙を開けるのが、なかなかできませんでした。「また会いたいな」そう心の中でつぶやきながら、あの日のセルフレジの前で交わした、短い会話と温かい飴玉の感触を、今でも大事に覚えていています。

自己を省みる・・・自分の心のブレーキを開放する・・・とても大切なことを改めて気づかせてもらいました。
エピソードの末尾にある、「また会いたいな」と心のなかでつぶやく主人公の想いに触れ、人は人によって磨かれる！って感じました。
一瞬一瞬を大切に生きていきましょうね。
by ありがとうマン

だいかね 防災用品17点セット内容

①デバッグ× 1個	⑩笛× 1個
②レインカバー× 1枚	⑪ランタン× 1個
③防寒防風アルミシート× 1枚	⑫LEDライト&ホイッスル× 1個
④簡易トイレ× 1個	⑬除菌ジェル× 1個
⑤非常用給水袋× 1枚	⑭ポケットティッシュ× 1個
⑥冷熱遮断アルミシート× 1枚	⑮エコ便利バッグ× 1個
⑦防災ガイド× 1冊	⑯絆創膏× 5枚
⑧軍手× 1組	⑰綿棒× 10本
⑨ロープ× 1本	

防災用品17点セット
株式会社 大兼工務店 〒521-1215 滋賀県東近江市佐生町150番地 TEL：0748-42-1151